

安心して暮らせる在宅生活を支援します!

# いきいき IKITKi

(財)江別市在宅福祉サービス公社だより

平成20年3月5日 発行

第 20 号

編集・発行

財団法人  
江別市在宅福祉サービス公社

江別市大麻沢町5-6  
電話(011)387-5111  
ファックス(011)387-8655



ディサービスあかしやでのレクリエーション風景

## 地域に根ざした事業を推進



理事長

佐藤

功

当公社は、平成九年三月に設立し、多くの市民や地域の方々に支えられて早いもので十一年目を迎えました。近年、高齢化が進み、個々人のライフスタイルや価値観が多様化している中で、在宅福祉に関する多種多様なサービスを受けられる利用者が急速に増えているところです。

こうした環境の下で、今後も更に一層、公益法人としての社会的使命を担いながら時代の要請に応え、中立性、公平性を保ち市民が安心して暮らすことのできる各種事業を推進していくとともに市民から親しみ愛される施設運営に努めていきたいと考えております。

特に、新たな地域ぐるみの事業として今年度は、高齢者の生活を総合的に支えていく拠点としての「地域包括支援センター」（江別地区担当）を設置し、また、子育て支援の一環としての「ファミリーサポート事業」をスタート致しました。

二十年度からは、障がい者等の日中における活動の場としての「日中一時支援事業」を実施いたしました計画をしています。

このように、在宅福祉の高揚に向けて可能な限り地域に根ざした市民参加型の特色ある事業を推進して参りますので市民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申上げます。

## ホームヘルプ

↓自宅での入浴を楽しみながら

公社のホームヘルプ事業は、高齢者に限ったものではありません。

障害種別（身体障害・知的障害・精神障害）にかかわらず、

その方のお宅に訪問し、自立支援を目的にサービスを提供いたします。

障がいのある方が安心して地域で暮らせるよう、

知識と技能を持ったホームヘルパーがお手伝いいたします。



# 「自立支援を目指して。」

「障がいがあっても、住み慣れた環境で自分らしくいきいきと暮らしたい」

「家族にはできる限り負担をかけたくない」

それは介助を必要とされる方の大きな願いです。

その願いを少しでもお手伝いするのが、私たちの役割だと考えています。

## ■自立支援のサービス

### ◆身体介護サービス

入浴介助、排泄介助、  
食事介助、体位変換、  
衣類着脱、服薬介助、  
通院介助・その他必要な身体介護

### ◆生活援助サービス

調理、掃除、洗濯、買い物  
その他必要な家事

### ◆移動・外出介助サービス

余暇や社会活動参加など  
外出の援助

### ◆その他

生活、介護に関する相談など

## ■自立支援の利用者さん

長年車椅子で生活されているKさんが、初めてヘルパーを利用したのは8年前。

それまでの介護は長年にわたり、ご家族が行っていました。

現在ヘルパーは一日に2～4回訪問し、体位交換や入浴、車椅子への移乗などお手伝いしています。



↑ベッドから移動リフトを使って



↑車椅子に移ります



↑着替えもお手伝い  
さて、今日はどこへおでかけしようかな？

### ご本人よりひとこと

「ヘルパーさんを利用するようになってから生活のリズムができて、体調の変化を解り易くなりました。  
こちらの状況にも柔軟に対応してもらえるので、安心して自宅での生活を送ることができます。」

Kさんは毎日を明るく、自分らしく過ごしていらっしゃいます。

そして、そんなKさんと見守るご家族の笑顔に、私たちもたくさんの元気をいただいています。

65歳以上の方の健康づくりを応援します！一年を通して介護予防教室開催！

# 転ばないからだづくり教室

在宅介護支援センターでは、江別市の委託を受けて、介護予防教室を開催しています。

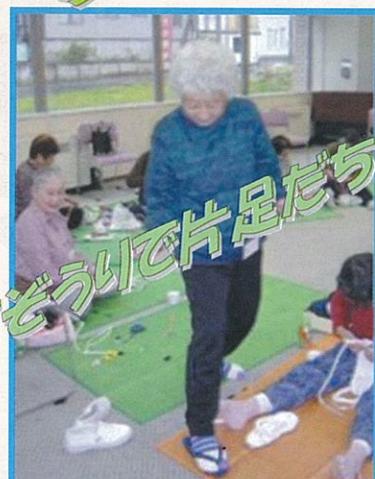
一年を通して、毎週一回、地域の会館で、転ばない足腰を鍛えるための軽体操を行います。時には、市内を散策したり、手先を使った創作活動も取り入れたり・・・と、とても楽しい教室です。

高齢社会を乗り切るためにまずは、健康づくりですね。

継続は力なり



市内の散策で～す



ただいま  
参加者  
募集中

会場の関係で、定員があります。参加ご希望の方は、どうぞ、ご相談ください。お待ちいたたく場合もあります。

どうぞ、ご相談ください。お待ちいたたく場合もあります。

あなたのお住まいのお近くの会場で、平成20年度も実施します。

介護認定を受けていない

65歳以上の方が対象です。

参加費は無料

※送迎はありません。

	江別地区		野幌地区		大麻地区	
とき	水曜日		木曜日		金曜日	
	午前 10時～12時	午後 2時～4時	午前 10時～12時	午後 2時～4時	午前 10時～12時	午後 2時～4時
ところ	向ヶ丘 自治会館	保健 センター	東野幌 体育館	野幌 老人 憩いの家	大麻沢町 集会所	大麻沢町 集会所

お申込み・お問い合わせ

担当 小倉・谷内

電話 391-4611 (在宅介護支援センターわかくさ)

## 平成19年度に みんな活動ました!

# 江別市在宅福祉サービス公社ができること

## 江別第一地域包括支援センター

わかつセンターで事業開始！

江別市の高齢化率も平成19年12月に20%を越えました。一人暮らしの高齢者、要介護の高齢者だけでなく、地域には支援を必要とする方々がたくさんおられます。高齢者を消費者被害から守ることや認知症で判断力の衰えた方の権利を守ること、虐待を予防することなど、高齢者を地域で支えていくためには、地域全体で力をあわせて、安心して暮らしあげられる「まちづくり」が今、必要とされています。

私たちに  
ご相談  
下さい！



主任ケアマネジャー 保健師 長谷川  
副主任 佐々木 工藤  
副主任 脇子



### 「えべつファミリー・サポート事業」は、

平成19年7月、江別市の委託を受け、市内で初めての住民参加型の「子育て支援のしくみ」です。子育てを応援して欲しい人（依頼会員）と応援したい人（提供会員）とがそれぞれペアの会員となり、地域の中で互いに助け合っていく事業であります。

- ・保育園・幼稚園・小学校および学童保育の送迎や通学、通級開始時間または終了時にお子さんをあずかります。
- ・通院、冠婚葬祭、学校行事参加など、保護者の都合による必要なあずかりを行います。
- ・ご利用料金がかかります。

## 江別第一地域包括支援センター

江別市若草町6番地の1 いきいきセンターわかくさ内

電話 389-4144

## えべつ アドミリーサポート事業

平成18年10月から事業開始！

### 障がい福祉のご相談はお任せ下さい！

障がい者支援センターは江別市の依頼を受け、障がいのある方が安心して楽しく暮らせる事を目指して、ご本人やその家族の方々の相談をお受けします。皆さんのが『困ったこと』『知りたいこと』等々、何でも相談して下さい。



相談は電話でも来所でも結構ですし、自宅への訪問も可能です。  
**江別市障がい者支援センター**  
(いきいきセンターさわまち内)

電話 387-5111 (担当:矢野)

相談時間:年末年始を除く平日の午前8時45分～午後5時15分

**ファミリーサポートの  
依頼会員・提供会員どちらも  
会員募集中！**

江別市在宅福祉公社は、江別市の福祉の向上のために、常に地域をリードする存在であります。

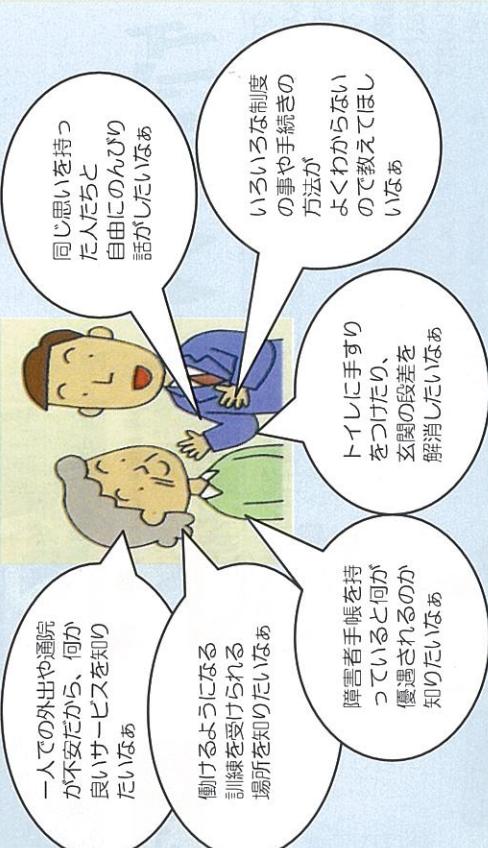
必要な情報を集めて  
電話・訪問等で  
お伝えします。  
もちろん無料です。

## 江別市 障がい者支援センター

平成18年10月から事業開始！

### 障がい福祉のご相談はお任せ下さい！

障がい者支援センターは江別市の依頼を受け、障がいのある方が安心して楽しく暮らせる事を目指して、ご本人やその家族の方々の相談をお受けします。皆さんのが『困ったこと』『知りたいこと』等々、何でも相談して下さい。



相談は電話でも来所でも結構ですし、自宅への訪問も可能です。  
**江別市障がい者支援センター**  
(いきいきセンターさわまち内)

電話 387-5111 (担当:矢野)

江別市在宅福祉公社は、江別市の福祉の向上のために、常に地域をリードする存在であります。

# 9名の相談員が3ヶ所の拠点で活躍中!

いきいき

あかしや

わかくさ



## ケアマネージャーの仕事

ケアマネージャーは介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくように支援する相談役です。

ケアマネージャーは人と人を結びつける「接着剤」のような存在です。サービスを行う「人々」を結びつけ、人々の「力」を結び付けたいと思っています。ケアマネジメントはチームケアです。

そして、そのチームの真ん中にいるのは…  
「ご本人とご家族」なのです。

ケアマネージャーは、チームのまとめ役です。



はじめての相談  
出会いのはじまり・ドキドキ



ご本人ご家族と  
ともに悩み…



時には…  
苦しみ



でも、利用者さんの笑顔に  
励まされる！日々です。

## ケアマネージャー大集合

### ケアマネージャーの一日

8時45分 出勤 「今日モ、がんばるゾ～！」

9時30分 利用者宅を訪問  
「お体の調子は？サービスはどうですか？」  
ご本人の力を引き出したいと働きかけます。

11時 帰ってきて、ケアプランづくり。  
一人のケアマネージャーは約35名の利用者さまを担当しています。心身の体調が変化した時はもちろん、それ以外でも、毎月、プランを見直します。

12時（昼休み）ほっと一息…。  
来所の相談がありました。  
介護保険の申請をお手伝いします。

13時 事業所の方々と  
サービス担当者会議。  
今日はご家族も参加です。  
介護認定の更新時や状態が変化した時、こうして会議を開きます。

17時15分 関係機関との電話連絡。今日の記録…  
「ここからが一仕事。  
あ～今日もまだ帰れない～！？」

お問い合わせは…いきいき 387-5656 あかしや381-1233 わかくさ 391-4611

## さわやかサービス

多くの方にご利用いただいています！

# さわやかサービス

市民の参加と協力による特性を生かし、家事等を中心とした日常生活のお手伝いを有償で行なっています。

こういった方々に利用いただいています

高齢（おおむね60歳以上）で、健康状態や体力的なことから生活に不便を感じている方

障がいをお持ちの方で、健康状態や体力的なことから生活に不便を感じている方

子育て中（おおむね上の子さんが小学校6年生まで）の方で、健康状態や体力的なことからお子さんの世話に不便を感じている方

## 会員さんの声

### 利用会員さん

自分ではなかなかできないことを、気兼ねなく頼めるので、重宝しています。

村松さん

利用を始めて10年以上です。家に来てくれている協力会員さんは100点満点です。

楠さんご夫婦

### 協力会員さん

長く訪問していると、その方の体調の変化も分かるようになります。毎回、元気な顔を見るのが楽しみです。



石垣さん

「ありがとう」と言われることが、活動を続ける気持ちにつながっています。



永野さん

※サービスのご利用には料金がかかります。また、活動いただいた協力会員には活動時間に応じた活動費が支払われます。

詳しくは「いきいきセンターさわまち 在宅福祉係（TEL 387-5111）までお気軽にお問い合わせください。

## 4月から3施設が全館禁煙に！



当公社が指定管理者として管理している下記の3施設について、健康増進法第25条の定めにより受動喫煙防止のため、4月より館内の喫煙を禁止させていただくこととなります。

喫煙者の皆さまにはご不便をおかけしますが、各館とも幼児・児童、高齢者等が利用する施設となっていますので、何卒ご理解くださいますようお願いします。

## 平成20年度予算概要

総事業費 580,281,000円 総事業収入 610,320,000円

新規事業として、知的障がいがあるお子さん等に日中活動の場を提供し、見守り等の支援を行う日中一時支援事業を実施します。

### ● 賛助会費

(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

7名、1団体 合計金額 24,000円

ありがとうございました。

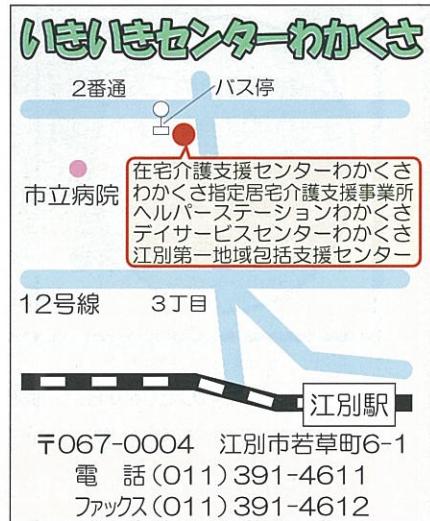
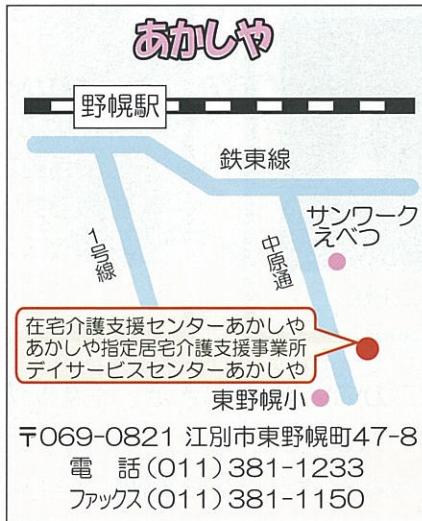
### ● ご寄付

(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

8名、2団体 合計金額 53,200円

ありがとうございました。

## 施設のご案内



なお、不明な点、詳しく知りたい事がありましたら、上記各施設にお問い合わせください。